

支え合うところあふれるまち くるめ



# くるめ福祉

2024

# 7

No.191

発行 社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会



しゅ  
う  
か  
つ  
は  
じ  
め  
ま  
し  
た



(関連4ページ)

 DREAMS FM 76.5 MHz 毎週水曜 12:30~ みんな♥つながるラジオ



市社協ホームページ

## INDEX

- 令和5年度事業報告・決算報告…2ページ
- 人生あんしん事業始めました…4ページ
- 災害を考える…6ページ
- 中高生ボランティア体験講座案内…8ページ

のぞいてみよう!

# 久留米市社会福祉協議会 事業報告

## 主な取組みと決算状況をお知らせします。

### 1 地域福祉活動の 推進支援

#### ①「くもめ支え合うプラン」 の地域展開

地域の各種会議や学習会の場を活用し、計画策定を働きかけました。また、策定した計画に基づき、具体的な取組みの実践、進捗確認を行いながら、地域福祉活動を進めました。

#### ②見守りや支援の対象者を 広げる

校区社会福祉協議会やふれあいの会などが行う地域福祉活動について、校区の実情に添った助言・支援を行いました。また、コロナ禍や7月の水害を契機に顕在化した生活困窮世帯に対し、課題解決に向けて寄り添いつつ、食糧支援の実施などに取り組みました。

#### ③コミュニティ組織との新 たなネットワーク

すべての校区に支え合い推進会議が設置されたことを受け、改めて支え合い推進会議の意義等についての説明を行いました。

各校区の取組みを周知するため、校区広報紙掲載の促進や、各校区の支え合い推進会議の取組み等を紹介する情報誌「つながるスイッチ!!」を活用し、多くの地域住民に地域での福祉活動を伝えられるよう努めました。

#### ④興味や関心事を軸として 集う市民グループとの連携

世代を超えて人と人、人と社会資源が分野を超えて緩やかにつながりながら、誰も取りこぼさない社会づくりに取り組んでいる市民グループと連携し、居場所づくりと当事者同士の繋がりを進めました。

#### ⑤地域福祉を担う人材の育成 校区社会福祉協議会役員

基礎セミナーを実施。また、社会福祉大会では、災害対応により、実施時期を2月に延期し、ボランティアアフエスティバルと同日開催。「災害から私たちの地域福祉活動を考える」をテーマに、災害時に求められる地域福祉活動について議論を深めました。

### 2 相談・支援

#### ①組織内の情報を支援活動 に生かす

新型コロナウイルスによる特別貸付の借受人に対し、相談員を増員し支援を行うとともに、福祉課題を抱えた世帯の情報を組織内で共有し、解決に向けた支援を行いました。また、7月の豪雨災害では、災害ボランティアセン

ターの活動の一環として被災者の福祉課題の発見とその解決支援に努め、災害ボランティアセンター閉所後も引き続き寄り添った支援を行いました。

支援を行いました。

#### ②継続的で柔軟な対応を行う ていく

「複合・狭間」の課題解決に向け、関係機関、地域住民、当事者等が協議する場(重層的支援会議等)を開き、ケースの情報共有や支援体制の構築に努めました。また、生活困窮世帯やひきこもりの当事者・家族で、自ら支援を求めることができない潜在的な相談者へのアウトリーチを行い、支援関係機関等へ繋げつつ当事者団体と協議して、生活に思い悩む人のつながる場づくりに努めました。

#### ④要支援者の情報を速やかに 把握する

年間を通じて、担当コーディネーターが地域や個別の世帯等の困りごとや課題の把握に努めました。

#### ③地域へのきめ細かな働き かけ

担当コーディネーターが、小学校区ごとに開催されている地域福祉の推進に関する住民同士の話し合いの場に参加し、住民間の情報共有、支え合う関係づくりの促進、課題解決に向けての

#### ⑤被災者相談支援事業の受託

被災者支援活動の中で、被災された人が普段から生活課題、福祉課題を抱えていることが明らかになったため、そうした課題を抱えた人を発見し、寄り添った支援を展開することを目的とする「被災者相談支援事業」を1月から3月まで受託しました。

### 3 権利擁護

#### ①法人後見事業

面会や訪問が制限されているなか、本人に不利益が生じないよう関係機関と連携を図りながら臨機応変な対応を図りました。

#### ②市民後見人の育成

市民後見人養成講座修了生に対して、必要な知識及び技術などの習得を目的に

フォローアップ研修を実施するとともに、市民後見人の単独受任を目指し、市とともに家庭裁判所と協議を行いました。

### ③ 中核機関連務の受託

中核機関連の一部機能を引き続き受託し、成年後見人等の相談支援などに取り組みました。

### ④ 日常生活自立支援事業

利用契約者に対して、専門員4名で適正かつ適切な事業運営に努めました。また、適切な事業利用及び支援ができるよう関係機関との連携強化に努めました。

## 4 在宅福祉サービス

### ① 要介護認定調査業務

心身の状況に変化があった人の区分変更申請を中心に、要介護認定調査業務を実施しました。

### ② 介護保険事業等の廃止

事業の方向性について理事会等で協議。事業廃止で調整することとし、利用者の他事業所への移行調整等に加え、年度末に廃止しました。

## 5 災害への対応

### ① 災害ボランティアセンター運営

7月の豪雨災害では、久留米市災害ボランティアセンターを開設し、被災者支援活動を行いました。閉所後も、支援ニーズへの対応や体制の見直し等に取り組みました。

### ② 非常時の支え合い

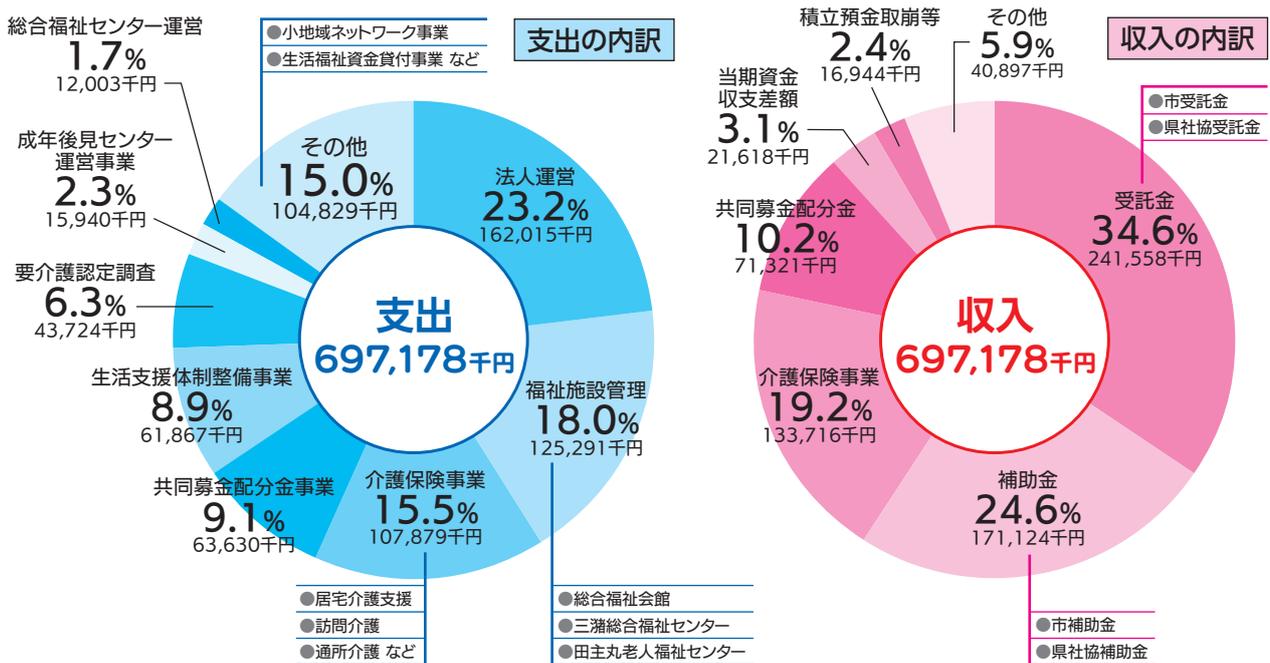
避難行動要支援者に対して、地域住民等を含む関係機関とともに災害時マイプランの作成支援・共有を行い、見守りや支え合いを促しました。

## 6 情報の発信・広報

### ① 計画的、効果的な広報

本会への理解を深めてもらうために、「広報紙」ぐるめ福祉を計画的に年4回発行。また、市民向け情報等のお知らせについては、広報紙やホームページ、ドリームスFM「みんなの心つながるラジオ」等を通じて広報活動に努めました。

# 令和5年度 決算報告



日本赤十字社  
久留米市地区

## 令和5年度赤十字活動資金について ~報告とお礼~

令和5年度実績額 **37,329,655円**

昨年度の久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。ご協力いただきました多くの皆様へ深く感謝申し上げます。

この資金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育てる』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。

### —— 問合わせ ——

日本赤十字社久留米市地区  
(市社会福祉協議会内)  
TEL0942・34・3035  
FAX0942・34・3090



# 人生あんしん事業始めました

## 終活とは？

終活とは、人生の最期に向けて行う事前準備のことです。

例えば、財産や身のまわりの整理、葬儀やお墓の準備などがあり



ます。そのほか、死後の手続きのために必要な情報や家族などへのメッセージを書き残す「エンディングノート」の作成は、誰でもすぐに取り組める代表的な終活のひとつと言われており、具体的な内容は人によって異なります。

## 人生あんしん事業

亡くなった後の手続き等は親族が行うのが一般的ですが、一人暮らしの高齢者が増え、支援できる親族が身近にいないことも増えています。

そこで、市社会福祉協議会では、令和6年4月から終活事業「人生あんしん事業」を始めました。

この事業は、契約の締結から終結まで、長期にわたることが想定されます。契約者の状態に変わりがなく、何か困りごとがないかなどを確認することも重要となるため、死後事務だけでなく、見守り

も行います。

また、地域での生活について一緒に考えながら、意向に応じて地域の集まりや活躍できる場などにつなげ、孤立することがないよう支援します。

さらに、認知症などによりご自身での生活が難しくなっても、関係機関と連携し介護保険サービスにつないだり、市社会福祉協議会が実施する他の事業によって、安心して生活を続けていけるようお手伝いします。

本事業は、契約者が亡くなった後の手続きに関する重要な事業のため、相談に来られた人と一緒に時間をかけて考えながら進めていきます。関心がある人はまずは市社会福祉協議会にご相談ください。



自宅で説明を行っている様子

めやす

## 契約までの流れ

1週間  
〜  
1カ月

### 相談受付

市社会福祉協議会にご連絡ください。  
面談の日程を調整します。

### 面談

市社会福祉協議会にお越しください。  
担当職員が相談を受け付けます。  
相談にあたってはプライバシーに配慮し秘密は必ず守ります。

### 葬儀・納骨先の決定

困っていることや希望をお聞きし、相談者に合った葬儀の形式や納骨先について一緒に考えます。

### 家財処分の見積り

担当職員と業者が相談者の自宅を訪問し、家財処分の見積りをします。

### 遺言作成〔公正証書〕

必要に応じて担当職員が相談に応じます。  
※公正証書の作成にかかる費用は相談者の自己負担です。

### 契約

相談者と市社会福祉協議会が契約を結びます。

### 契約後の支援

2週間に1回の電話、3カ月に1回の定期訪問による見守りをします。

3カ月  
〜  
6カ月

## 下記の条件を満たす人が事業の対象となります。

- 1 久留米市内に居住する75歳以上の人、または慢性疾患等がある65歳以上の人
- 2 契約能力を有している人
- 3 支援できる親族がいない人
- 4 生活保護を受給していない人

※原則すべての条件を満たす人

## 実施するサービス

- 1 預託金によるサービス  
事前に預託金をお預かりし、葬儀・家財処分などを実施します。
- 2 見守りサービス  
2週間に1回の電話、3カ月に1回の定期訪問による見守りをします。

## 利用料金

- 1 入会金…15,000円(初回のみ)
- 2 年会費…10,000円/年
- 3 預託金…別途見積り(葬儀・家財処分等)
- 4 見守りサービス…無料
- 5 事業着手金…預託金の1割相当額



### 問い合わせ

市社会福祉協議会 地域福祉課  
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090  
メール:heartful@heartful-volunteer.net

# 災害を考える

## ～能登半島派遣職員より～

昨年久留米市で起きた豪雨災害では、全国からボランティアの皆さんが駆けつけてくれました。また、災害ボランティアセンターの運営においては、企業、団体、NPO法人や、他市町村の社会福祉協議会の職員など、たくさんのご支援をいただきました。

今年の元日、最大震度7を観測した石川県能登半島の大地震。遠く離れた私たちにも、大きな衝撃をもたらしました。微力でも被災地の力になるべく、市社会福祉協議会からも応援職員を派遣しました。

地域福祉課

藤岡 誠

私は、令和6年5月2日～8日にかけて、奥能登地方の石川県珠洲市に支援に入りました。発災から4か月近く経っているにも関わらず、ようやく水道が通った地区や、地震により倒壊したままの家屋が多く存在する地区もあり、以前の暮らしに戻るにはかなりの時間が必要という印象でした。

珠洲市の災害ボランティアセンターでは、ボランティアの依頼先と派遣するボランティアを調整するマッチング業務を行いました。



車内からみた被災地の様子

依頼される作業の多くは、がれきや家財の撤去、室内清掃が多く、倒壊家屋への支援については、二次被害が懸念されるため、一般のボランティアは派遣せず、専門的な技術を持ったボランティアが支援をされていました。

災害ボランティアセンターを運営する職員の中には家族や仲間を亡くされたり、仮設住宅へ避難している人

## 市社会福祉協議会の取組み

もおられ、当事者でありながらも復旧に向けて懸命に取り組まれているのがとても印象的でした。

久留米市も、いつどのような災害が起こるかわかりません。市社会福祉協議会では、一定規模以上の災害が発生した際に、市との協定に基づいて、災害ボランティアセンターを開設します。そこでは、ボランティアの皆さんの協力を得て、自力では生活復旧が困難な被災者のお手伝いを行います。開設が決まったら、チラシ配布や市社会福祉協議会等のホームページでご案内します。

では、つながりづくりについて地域の皆さんと一緒に考えています。災害ボランティアに関する、地域福祉活動に関することなどは、お気軽にご相談ください。



【問い合わせ】

市社会福祉協議会

地域福祉課

TEL0942-34-30035  
TEL0942-34-30090  
FAX0942-34-30090

# 「芳志ありがとう」ございました

令和6年2月16日から5月31日まで

寄付者一覧(敬称略)

## 正 会 員

庄島校区社会福祉協議会  
 京町校区社会福祉協議会  
 南薫校区社会福祉協議会  
 鳥飼校区社会福祉協議会  
 長門石校区社会福祉協議会  
 小森野校区社会福祉協議会  
 御井校区社会福祉協議会  
 南校区社会福祉協議会  
 合川校区社会福祉協議会  
 山川校区社会福祉協議会  
 上津校区社会福祉協議会  
 宮ノ陣校区社会福祉協議会  
 安武校区社会福祉協議会  
 荒木校区社会福祉協議会  
 大善寺校区社会福祉協議会  
 大橋校区社会福祉協議会  
 青峰校区社会福祉協議会

## 社会福祉事業寄付金

水分校区社会福祉協議会  
 水縄校区社会福祉協議会  
 田主丸校区社会福祉協議会  
 北野校区社会福祉協議会  
 城島校区社会福祉協議会  
 青木校区社会福祉協議会  
 浮島校区社会福祉協議会

ウエダ株式会社

植田 由美 (中央町)

野上 恒夫 (田主丸町)

日産自動車九州株式会社  
(京都郡刈田町)

## 賛 助 会 員

《個人会員》

名嶋 治 (東柳原町)

執行 初雪 (長門石町)

高田 忠章 (高野)

尋木 洋子 (津福本町)

大石マサ子 (太郎原町)

田中 常隆 (田主丸町)

《法人会員》  
株式会社ヒサン通商  
(荒木町)

原 篤信 (故ノブ子)

酒見 克弘 (故トシメ)

(三瀨町)



## 第二十話 みんなで応援! 2025年 デフリンピック



## Web回答

### 「くるめ福祉」アンケート

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
  - 目をひく紙面、読みやすい記事
- そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。

【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか?  
②内容やデザインなど、本紙を読んでお気づきの点があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



【送付締切】7月31日(水)必着  
【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。  
【送付先】  
(郵 送)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号  
久留米市社会福祉協議会「くるめ福祉広報係」宛  
(メール)題名に「くるめ福祉広報係」と記載  
heartful@heartful-volunteer.net

## ご寄付ありがとうございました

日産自動車九州株式会社様から、災害ボランティアセンターの運営資金としてご寄付をいただきました。あたたかいお気持ち誠にありがとうございました。



左:日産自動車九州株式会社様

## 福祉のしごと就職フェア2024 in筑後

- 【日時】9月21日(土)13時~15時30分  
(受付12時30分~15時)
- 【申込】参加費無料・事前申込不要
- 【内容】筑後エリアに就業場所を持つ福祉事業所  
20社が参加予定  
○福祉の職場との面談コーナー  
○福祉の資格相談コーナー  
○求職相談(登録)コーナー
- 【会場】久留米シティプラザ 2F展示室



フェア会場内の様子



市社協  
ホームページ

—— 問い合わせ ——  
市社会福祉協議会・生活支援課  
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

## 中高生ボランティア体験講座 参加者募集

- いつでもできないボランティア体験をしてみよう!!
- 【日時】8月8日(木)、17日(土)10時~16時
- 【集合場所】市総合福祉センター  
(長門石1丁目1番34号)
- 【会場】高良内ふれあい2000(高良内町592)他
- 【内容】フードバンク・フードドライブ活動や子ども食堂について学びます。その後、実際のボランティア活動として子どもたちとの遊びや、昼食作りのお手伝いボランティアをしてもらいます。
- 【対象】  
●市内居住または市内の学校に通っている中学生・高校生  
●講座後、難病者・障害者のイベント支援や街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人
- 【定員】15名(応募多数の場合は抽選)
- 【参加費】無料
- 【申込】市社会福祉協議会・ボランティアセンター  
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
- 【締切】7月19日(金)12時まで



けんけつちゃん  
コラム

### 年齢制限

献血には年齢制限があります。献血方法によって基準は違いますが、久留米市内で行われている献血バスでは400mlの全血献血をお願いしており、年齢制限は男性17~69歳、女性は18~69歳となっています。ただし、65~69歳の方は、60歳に達した日から65歳に達する日の前日までの間に献血経験がある方に限り、となっています。

また、献血していただくみなさんの健康を守るため、年間の献血回数を男性3回以内、女性2回以内と回数にも制限を設けています。

血液は、人工的に作ることも長い間保存することもできません。そのため、毎日多くの人の協力が必要です。献血への定期的なご協力をお願いします。

市献血推進協議会(市社会福祉協議会内)  
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090  
メール:k-syakyo@heartful-volunteer.net

### 8~10月校區別献血日程予定表

月	校区・地域	日程	場所	受付時間
8	田主丸地域	20日(火) 16日(金)	(株)野口機工 JAにじ 田主丸支店	10:00~12:00 14:00~16:00
		19日(月)	田主丸総合支所	10:00~13:00 14:00~15:30
	城島地域	20日(火)	城島保健センター	10:00~12:30 13:30~15:30
	篠山	21日(水) 22日(木)	篠山コミュニティセンター	9:30~11:30 12:30~16:00
9	合川	6日(金)	ゆめタウン久留米	10:00~12:00 13:15~16:00
	青峰	6日(金)	青峰校区コミュニティセンター	10:00~12:00
	山川	10日(火)	山川校区コミュニティセンター	10:00~12:30 13:30~15:00
	長門石	20日(金)	総合福祉会館	10:00~12:30
10	弓削	9日(水)	弓削コスモス館	10:00~12:00
	大城	10日(木)	大城ますかげセンター	10:00~12:00
	金島	10日(木)	神代病院	14:00~16:00
	高良内	10日(木)	コミュニティセンター高良内会館	10:00~12:00
	小森野	10日(木)	小森野校区コミュニティセンター	14:00~16:00
	上津	11日(金)	コミュニティセンター上津校区会館	10:00~12:30
	大善寺	15日(火)	大善寺校区コミュニティセンター	10:00~12:30 13:30~15:00

※8月1日~10月15日までの予定を掲載しています。  
※掲載している日程は変更となる場合があります。詳しくは市社会福祉協議会ホームページ等をご確認ください。

この広報紙は、共同募金の配分等を受けて作成したものです。

